



地域のお祭りで交わした会話、海を渡って続ける介護予防、日々の訪問や体操、お掃除、暑さ・日焼け対策まで。No.9では、手ぬぐいをそれぞれの地域や訪問の場に合わせて活用してくださった、工夫あふれる取り組みをご紹介します。手ぬぐいをきっかけに生まれた会話や笑顔だけでなく、訪問看護に対する地域の方の率直な反応も寄せられました。皆さまの活動を通して見えてきた、地域の暮らしと、そこに寄り添う訪問看護の姿をぜひご覧ください。

01 訪問看護ステーションほっぷ 様（京都府）



日々の訪問で利用者さんに説明をした
ドッコイセ祭りで一般の方に、手ぬぐいと訪問看護の話題を提供した。
一般の方は訪問に来てもらうのはちょっと。私たちの時は自分で
介護したという反応があった。
もっと訪問看護の内容を知ってもらう必要があると感じた。



事務所で記録中も使ってます

02 済生会松山訪問看護ステーション 様（愛媛県）



手拭いでストレッチ！！

介護保険サービスの受給が困難な釣島において、2002年から介護予防の事業「釣島生き生き会」をボランティアで行っています。波の穏やかな4月から11月の第一土曜日に漁船で釣島に訪問し、健康管理や介護予防のリハビリ等を行っています。現在は、7名の島民が継続して参加して下さっています。

今回は手拭いを使って体操を行ったり、手拭いを投げ上げて掴むといったことをしました。「手拭いを縛ると投げ上げても掴みやすいね！」などと言いながら、元気に身体を動かしていました。

住み慣れた釣島でいつまでも元気に生活できるよう、今後も支援を続けていきたいと思っています！

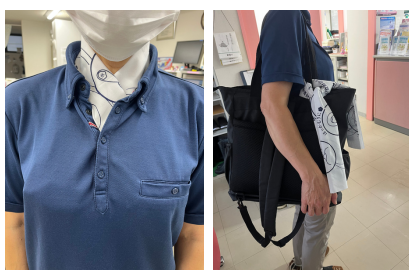
03 訪問看護ステーションどんぐり村 様（青森県）



シマエナガかわいい、お掃除もOK

看多機の通いの場所で体操をしました。またご自宅の部屋で、ストレッチ、準備体操、ほっかむりしてお掃除をしました。
手ぬぐいを広げて、シマエナガかわいいね！掃除の時のほっかむりは、さすがの年代の利用者様で上手に被っておりましたよ

04 公益社団法人 新潟県看護協会 様（新潟県）



訪問先へ向かいます！

いつもは付けていない鞆などに結んでおいたところ、「それは何？」と聞かれ広げて見せて会話の一つとなった。
この季節の中、首元に巻くのにちょうど良い厚みだった。
キャラクターが可愛いのもう少し見えると、広げて見せる機会が増えるかな。
日除などに使うには少し長さが足りず、もう少しアピール出来たかなと感じています。また、地域のイベントなどにもう少し積極的に参加出来る余裕があればなぁと感じました。

05 齋藤 由美子 様（宮崎県）



暑い毎日、さわやかな笑顔で訪問



日焼け対策しながら行ってきます



手ぬぐいが大活躍

利用者宅で訪問中に首に巻き暑さ対策として使用しました。
南国宮崎は日差しが強く、移動だけでも体力を消耗します。訪問移動時に頭や肩に手ぬぐいを日よけ代わりに使用し日焼け対策しながら訪問しました。できるだけ利用者や家族・地域住民の方が手ぬぐいが見えやすいようにして、訪問看護を知ってもらえるように活動しました。

訪問看護に対する率直な声や、手ぬぐいへのご意見も、私たちにとって大切な活動報告です。まだ十分に伝わっていない現状を知ること、訪問看護を広めるための大切な一歩。皆さまから届く一つひとつの声を、今後の取り組みに生かしてまいります。引き続き、皆さまからの活動報告を楽しみにお待ちしております！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

